

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	嗅覚障害患者における嗅溝髄膜腫を早期発見するための蝶形骨平面骨肥厚所見の有用性の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2016年1月1日～2025年12月31日に当院を受診した髄膜腫、もしくは鼻茸を伴う慢性鼻副鼻腔炎の20歳以上の患者を対象とします。
③概要	<p>嗅覚障害の原因の一つに、髄膜腫という脳腫瘍があります。嗅覚障害の診断目的に撮影するCTでは、この髄膜腫は見えずらく、早期発見できないことがあります。しかし、髄膜腫には接している部分の骨を肥厚させる性質があり、特に蝶形骨平面という部分の骨の肥厚を起こしている場合に、嗅覚障害を起こしやすいという報告があります。</p> <p>この性質を活用し、CTで蝶形骨平面の骨の厚みを図ることで、髄膜腫による嗅覚障害の早期発見率を上げられる可能性があります。髄膜腫の患者様と副鼻腔炎の患者様の骨の厚みを比較して検証することで、この方法が有効かどうかを検証いたします。</p>
④申請番号	2025-0398
⑤研究の目的・意義	嗅覚障害患者の髄膜腫を早期に発見できるようにすることで、髄膜腫患者の予後改善を目指す。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2029年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、画像検査、治療成績などのデータを利用させていただきます。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	CT画像、内視鏡検査画像、血液検査データ、嗅覚検査データ、診療記録
⑨利用する者の範囲	新潟大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 助教 若杉 亮 新潟大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 医員 志田 洋次郎
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 助教 若杉 亮
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 氏名：若杉 亮

	Tel : 025-227-2306
--	--------------------

	E-mail : ryo-wakasugi-ent@niigata-u.ac.jp
--	---